

ひらめき☆ときめきサイエンス2023
～ようこそ大学の研究室へ～

参加無料
高校生対象

“天気予報のツボ”： 気象実験や、実データによる 予報作成・検証体験と合わせて学ぶ

2023
8/9(水)

講師：田口正和 教授 他

会場：愛知教育大学 自然科学棟2階

※気象予報士会の方もゲスト講師で参加します👏

定員20名
応募者多数の場合
抽選となります

毎日チェックする天気予報。どのように予報しているのでしょうか？

また、外れてしまった時はなぜなのでしょう？

このプログラムでは、天気予報の実体や仕組みなどについて講師が分かりやすく解説します。天気・気象を想定した実験や、実際の事例の予報作成も体験してみましよう。様々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、あなたも“天気予報ファン”になりませんか♪



当日のスケジュール

9:00～ 9:30	受付、開場
9:30～10:00	開講式(オリエンテーション、科研費の説明)
10:00～11:10	実験1「気圧・上昇流・凝結を見てみよう」
11:20～12:30	実習「天気予報を作成・検証してみよう」
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～15:00	実験2「偏西風蛇行を見てみよう」
15:00～15:20	クッキータイム
15:20～16:00	講義「天気予報のツボ」
16:10～16:30	修了式(アンケート記入)
16:30	終了・解散

※昼食は大学で用意しますがアレルギーのある受講生は各自でご用意ください。

【お申込み】 ひらめき☆ときめきサイエンス応募 フォームより

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

申込締切 2023年7月10日(月)

6月9日10:00から受付開始。応募者多数の場合、抽選となります。

【お問合せ】 愛知教育大学 財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係


TEL: 0566-26-2417

E-mail: renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp



本プログラムは、JSPS
科研費 JP23HT0105
の助成を受けたものです。

新型コロナウイルス感染拡大状況により、延期または中止することがあります。

研究機関名	愛知教育大学				
プログラム名	“天気予報のツボ”: 気象実験や、実データによる予報作成・検証体験と合わせて学ぶ				
先生(代表者)	田口正和(たぐちまさかず)・教育学部・教授				
自己紹介	私は、気象学を研究する中で、天気予報の特性を調査する機会を得ました。私の研究では、大気の大規模な変動やその予報の様子等、特に上空成層圏領域を専門にしています。ここでは、その機会を生かして、身近なようで実はよく知られていない、“天気予報のツボ”等を紹介できればと思います。				
開催日・募集対象	2023年 8月 9日(水)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	愛知教育大学 自然科学棟 理科室234室		(集合時間)	9:00～9:30	
開催会場	愛知教育大学 自然科学棟 理科室234室 住所: 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 アクセスマップ URL: http://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html http://www.aichi-edu.ac.jp/campusmap/ (の建物)				
内 容					
<p>皆さんは、普段から天気予報を見る中で、どのようにして天気は予報できるのか疑問に思ったことはありませんか。天気予報が外れた場合には、どうして外れるのだろうか疑問は湧きませんか。</p> <p>天気予報は、身近な天気変化を、最新の気象学の知見と大規模な数値計算等で捉えようとする試みと言えます。予報精度は年々向上していますが、さらなる改善の取り組みが継続されています(より上空の成層圏現象の表現を良くすることも含まれています)。</p> <p>このプログラムでは、天気予報の実体・仕組みや歴史・現状等の講義に加えて、実際の事例・データによる分析実習や予報作成体験、気象実験等の様々な内容を予定しています。偏西風を想定した流体実験を、受講生の皆さんに実施してもらうことも含まれています。色々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、“天気予報ファン”になってみませんか。</p> <p>理系・文系の両方を対象にしています。高校・地学あるいは地学基礎の受講を前提にいません。</p>					
持 ち 物			特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具(赤青鉛筆) ・お茶等 			<ul style="list-style-type: none"> ・昼食(お弁当とお茶)と茶菓を用意いたします。アレルギー等のある受講生は、各自で昼食等をご用意ください。 ・プログラムに実験を含みますので、動きやすい服装等でお越しください。参加者でグループを作って実施する実験があります。 ・新型コロナウイルスの感染状況等により、プログラムの中止または延期、教室の変更、募集人数の抑制がありえます。予めご了承ください。 		

スケジュール

- 9:00 ~ 9:30 受付(集合場所:自然科学棟2階 理科室 234 室前)
- 9:30 ~ 10:00 開講式(挨拶、科研費の説明、自己紹介、イントロダクション)
- 10:00 ~ 11:10 実験1「気圧・上昇流・凝結を見てみよう(講師:学外協力者)」(終了後 10 分休憩)
- 11:20 ~ 12:30 実習「天気予報を作成・検証してみよう(講師:学外協力者)」
- 12:30 ~ 13:30 昼食・休憩
- 13:30 ~ 15:00 実験2「偏西風蛇行を見てみよう(講師:田口正和)」
- 15:00 ~ 15:20 クッキータイム
- 15:20 ~ 16:00 講義「天気予報のツボ(講師:田口正和)」(終了後 10 分休憩)
- 16:10 ~ 16:30 修了式
- 16:30 終了・解散

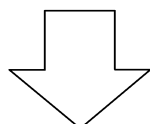
課題番号	23HT0105	分野	地学・物理	キーワード	天気予報
------	----------	----	-------	-------	------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	愛知教育大学 財務学部 学術研究支援課 研究支援係・佐藤将司、杉村和美
住所	〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
TEL番号	0566-26-2417
E-mail	renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
申込締切日	2023年7月10日(月)
<p>当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は7月24日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。</p>	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2022年度 ~ 2024年度	基盤研究(C)(一般)	22K03719	成層圏突然昇温に代表される冬季北半球極渦変動の季節内・季節予報特性の体系的解明
2015年度 ~ 2018年度	基盤研究(C)(一般)	15K05286	成層圏突然昇温・極渦強化の予測可能性と対流圏への影響
2011年度 ~ 2013年度	若手研究(B)	23740353	エルニーニョ・南方振動に伴う準二年周期振動の変調と力学



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050397527>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。